

2022年5月12日

各位

会社名 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 カリン・ドラガン
(コード番号 2579 東証プライム市場)
財務本部
問合せ先 コントローラーズシニア グループ統括部長 石川 達仁
(Tel. (03)6896-1707)

会計上の見積りの変更に関するお知らせ

当社は 2022 年第 1 四半期連結会計期間より有形固定資産の耐用年数を変更いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の概要

当社グループは従来、販売機器について、主な耐用年数を 9 年として減価償却を行ってきましたが、コロナ禍を経て消費者の購買行動が変化していく中、2022 年より、今まで以上に収益性や投資効率を重視した営業戦略を採用することとし、これを契機に、従来よりも長期的かつ有効的に販売機器を活用する方針を決定いたしました。また、これらを策定中の中期経営計画に織り込むこととしております。その結果、当第 1 四半期連結会計期間より、販売機器の主な耐用年数を 11 年に見直し、将来にわたって変更しております。この変更に伴い、従来の耐用年数によった場合と比較して、当第 1 四半期連結累計期間の営業損失、税引前四半期損失がそれぞれ 2,331 百万円減少しており、また、2022 年通期では減価償却費の減少として約 80 億円の影響を見込んでおります。

2. 今後の見通し

本影響は、本日付の「2022 年 12 月期通期業績予想の公表に関するお知らせ」にて開示した 2022 年 12 月期通期業績予想に含まれております。

以上